

まちと人の想いが交わる情報交差点

佐 甲 報 広

10 October 2024
No.663

〔特集〕

- ・結婚50年の実り「金婚式」
- ・令和5年度決算報告

広報こうさ R6.10

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 全国大会出場選手紹介／甲佐町スポーツ祭開催のお知らせ
- 04 第66回熊日金婚夫婦表彰
- 06 令和5年度決算報告
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 公民館だより／人権
- 14 甲佐のまちづくり／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 柿農家・伊豆野洋子さん、佐高久美さん・佐高良さん

—— 表紙の写真 ——



今回の表紙は田園風景。写真後ろには甲佐岳が映っています。甲佐町には素敵な風景がまだまだたくさんあるんだな、と嬉しくなりました。これからだんだんと涼しくなっていく、秋色に変わっていく景色を見るのが楽しみです。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ



ウェブサイト



instagram



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



facebook



X (旧) twitter

🌱 人のうごき（8月31日現在） 🌱

総人口

9,981人 男 4,812人／女 5,177人

前月比

-15人 男 -11／女 -4

○出生	2人	○死亡	11人
○転入	23人	○転出	29人

総世帯数

4,438世帯 前月比 -3

町内の若者が大舞台で競い合い、躍動—— 全 国 大 会 に 出 場

田上夏都選手（有安区・甲佐小6年）
女子バレーボール



8月6日（火）～9日（金）東京都で行われた第44回全日本バレーボール小学生大会に、豊野クロバーズ（宇城市）のセッターとして出場し、全国大会ベスト8に貢献しました。

田上選手は「ベスト8までいいことは良かったが、負けてしまい悔しかったです。セッターとしてもっと練習してチームに貢献できるように頑張ります」と今大会を振り返っての感想と今後の抱負を話しました。

岡本唯花選手（古閑区・白旗小2年）
女子空手



8月8日（木）～10日（土）東京都の東京武道館で行われた第24回全日本少年少女空手道選手権大会に、2年女子形の部で出場し、3回戦進出を決めるなどの活躍を見せました。

岡本選手は「大きな会場で、人もたくさんいて緊張しました。来年も、全国大会に出場できるように頑張ります」と今大会を振り返っての感想と今後の抱負を話しました。

10月20日（日）令和6年度 甲佐町スポーツ祭を開催します！

10月20日（日）、熊本甲佐総合運動公園、グリーンパル甲佐にて「令和6年度甲佐町スポーツ祭」が開催されます。

このイベントは、広く町民の間にスポーツを普及し、町民の健康増進とスポーツ精神の高揚を図り、健康な町づくりと体力づくりをめざし、地域社会の親睦と発展を目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日 10月20日（日）
 - 開催場所 熊本甲佐総合運動公園・グリーンパル甲佐
 - 種目
ボーリングサッカー、ジグザグドリブル、ストラックアウト、スピードガン測定、50m走測定、青空ヨガ教室
 - 申込手続きについて
申し込みは必要ありません。当日、会場にお越しください。
- その他の詳細は町社会教育課までお問い合わせいただくか、町公式ウェブサイトからご確認ください。

詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください



【お問い合わせ先】

町社会教育課 ☎096-234-2447（内線323）

祝・結婚50周年

長年連れ添ってこられた皆様に
円満の秘訣や、日々楽しみに
している事を聞いてみました!!

9月10日(火)町生涯学習センター・ホールで、第66回熊日金婚夫婦表彰が行われました。熊本日新聞社の主催で昭和49年に結婚した町内の32組(うち23組出席)が表彰されました。式典では、同社の梅野智博事業本部長が、金婚夫婦代表の本田一誠さん・直子さんに表彰状と記念品を贈呈。甲斐町長は「結婚50周年を迎えられたことに心からお喜び申し上げます。人生の風雪をともに乗り越えて歩んで来られた50年ではなかったかと思えます。今後も町への温かいご指導とご協力をお願いしつつ、皆さんのご長寿とご多幸をお祈り申し上げます」と祝辞を述べました。



祝

朝の「おはよう」を言うこと

松井 伸男さん・治子さん
(西寒野)

祝

おまの旅行や孫たちの成長の話

甲斐 誠四郎さん・朱美さん
(岩下一区)

祝

お互いに思いやり、信じ合うこと
何事にも積極的に生活していきたい

福島 茂人さん・眞知子さん
(上豊内)

祝

お互いを尊重しがまんし合うこと

早崎 剛さん・裕子さん
(西寒野)

祝

思いやり

岡部 孝雄さん・タヨ子さん
(横田)

祝

魚釣り、カラオケ、趣味を楽しむこと

高田 敏文さん・喜美子さん
(大町)

祝

なんでも話し合えること

佐藤 優さん・正子さん
(仁田子)

祝

お互いの思いやり、感謝の気持ち
楽しみは小旅行

山本 茂さん・由美子さん
(下横田)

祝

地域の色々な行事に参加すること

市下 克幸さん・潤子さん
(下横田)

祝

がまんすること
仕事を楽しむ

増田 勇二さん・登志美さん
(横田)

祝

「ありがとう」の一言
三人で食事や旅行に行くこと

小山 登さん・涼子さん
(上早川二区)

祝

干渉しないこと

岩本 一信さん・真弓さん
(上早川一区)

祝

体を動かすこと、孫の成長

菊地 信二郎さん・敏子さん
(下横田)

祝金婚夫婦表彰



祝

お互い干渉しないこと
楽しみは孫の成長

北野 典利さん・光子さん
(船津)



祝

お互いを認め合うこと

富田 澄男さん・のり子さん
(上早川三区)



祝

楽しみは孫の成長

荒毛 芳美さん・悦子さん
(上早川二区)



祝

ゆっくり旅をする事と、孫の成長

東 功さん・洋子さん
(田原)



祝

日々笑ったりケンカしたりしています
一日一日を無事に過ごせること

北野 弘継さん・良子さん
(船津)



祝

ケンカをしない
孫の成長が楽しみ

山下 康彦さん・えつ子さん
(船津)



祝

お互いに身体も心も健康であること

本田 一誠さん・直子さん
(糸田)



祝

泣き笑い過ごした50年、
最後はやろぎのない信頼

跡部 幸助さん・洋子さん
(早川)



祝

お互いにかまん、忍耐すること
楽しみはガーデニング

西村 泰紘さん・栄子さん
(早川)



祝

お互い少しの譲り合い

米村 幸生さん・フジ代さん
(吉田)



祝

思いやり、
二人で旅行に行くこと

小林 勝俊さん・なをみさん
(芝原)



祝

笑顔でいること
友達夫婦と旅行すること

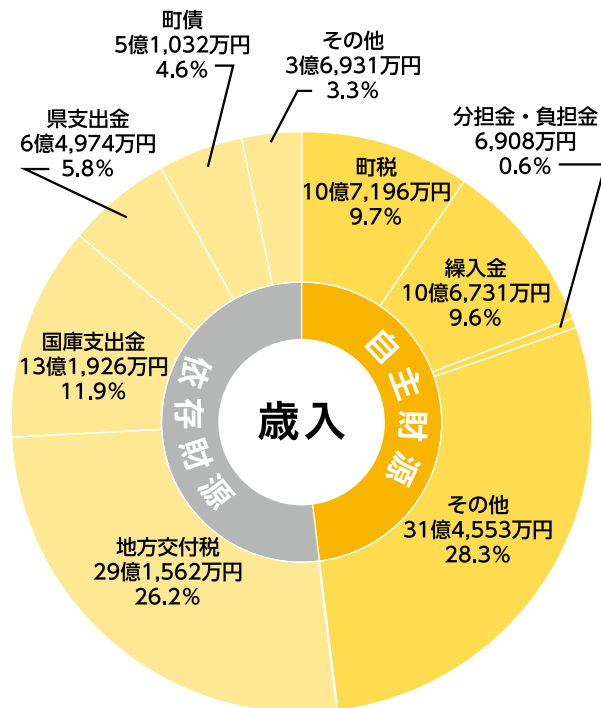
渡邊 正孝さん・禮子さん
(山出)

決算報告

令和5年度決算が9月議会で承認されました。新型コロナウイルス感染症対策事業や物価高騰対策事業、令和5年7月に発生した豪雨災害に伴う復旧事業などの影響で、大きな決算規模となりました。町民の皆さんが町に納める税金や国・県からの補助金は私たちの生活をより良くするために、様々な形で使われています。これらのお金がどのような目的で使われたのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。



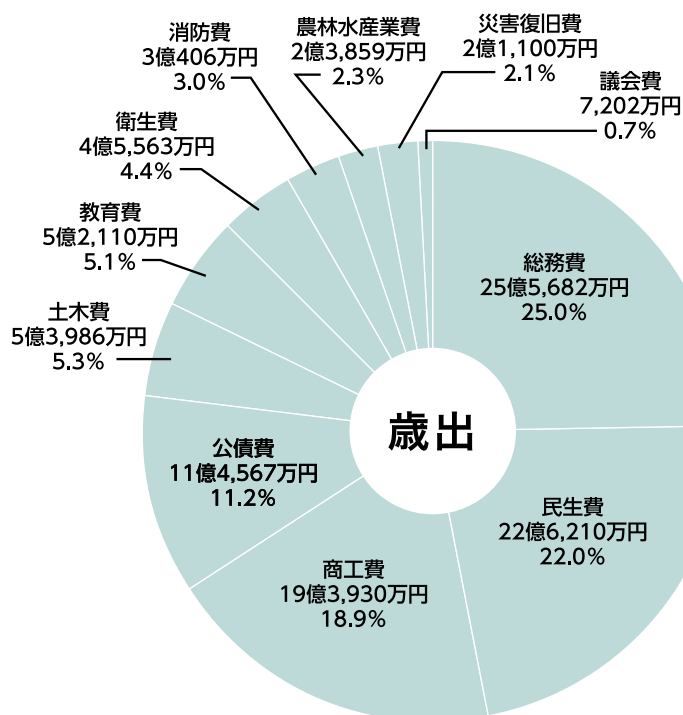
一般会計 歳入



税収及びふるさと納税の増加

令和5年度一般会計歳入の決算額は、約111億2,000万円です。昨年と比較して約13億5,000万円(約13.8%)の増加となっています。ふるさと納税は、新規ポータルサイトの導入により、昨年度より約14億9,000万円増加しました。また、熊本地震で被災した家屋の軽減措置の終了に伴う固定資産税の増加などで、町税は約2,000万円の増収となっています。

一般会計 歳出



新型コロナウイルス感染症対策事業や物価高騰対策事業の実施

一般会計歳出の決算額は、約102億5,000万円です。前年度比で約14億3,000万円(約16.2%)の増加となりました。物価高騰対策事業実施や、令和5年7月に発生した豪雨災害に伴う災害復旧費用の増加により支出が増加しました。当該年度の歳入額と歳出額の差額から翌年度の繰越額(事業の繰越して翌年度に使う経費)を差し引いた実質収支額は、約8億5,000万円の黒字となりました。

※「地方財政状況調査」に基づき作成

令和5年度「一般会計・歳出」主な事業費

令和5年度に行われた事業のうち、主な事業の一部を紹介します。

総務費		商工費	
町営バス運行事業	10,796,000 円	ふるさと甲佐応援寄附金事業	1,815,308,000 円
地域間幹線系統確保維持費	9,268,000 円	ふるさと応援チケット事業	42,935,000 円
生活交通路線維持費	7,495,000 円	価格高騰重点支援事業	13,200,000 円
甲佐高校魅力化事業	6,736,000 円	LPガス価格高騰対応生活者支援事業	6,921,000 円
民生費		土木費	
物価高騰対応重点支援給付金事業	110,180,000 円	道路整備事業	343,324,000 円
価格高騰重点支援給付金事業	46,230,000 円	河川整備事業	24,224,000 円
放課後児童健全育成事業	11,562,000 円	消防費	
子育て世帯生活支援特別給付金事業	7,780,000 円	内水対策事業	64,479,000 円
衛生費		耐震性貯水槽設置工事	15,846,000 円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	35,385,000 円	小型動力ポンプ付積載車購入事業	13,600,000 円
合併処理浄化槽設置整備促進事業	21,894,000 円	教育費	
出産・子育て応援交付金事業	11,748,000 円	乙女小外壁・防水改修工事	77,255,000 円
農林水産業費		熊本甲佐総合運動公園整備事業	23,998,000 円
原油価格・物価高騰緊急経済対策事業	8,880,000 円	陣ノ内城跡保存・利活用事業	20,130,000 円
農機具導入事業	4,828,000 円	学校給食費等負担軽減事業	4,000,000 円
地域特産物産地づくり支援対策事業	1,501,000 円	災害復旧費	
		熊本甲佐総合運動公園災害復旧事業	125,848,000 円
		公共土木施設災害復旧事業	18,925,000 円
		農林水産施設災害復旧事業	8,423,000 円

財政健全化判断比率

財政状況は「健全段階」

令和5年度の実質的な赤字や将来負担などに係る指標「健全化判断比率」をお知らせします。甲佐町はどの指標も国が定める早期健全化基準以下で良好な状態にあります。

(単位：億円)

区分	本町の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
実質公債費比率	7.9	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	—

※本町では、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、一般会計および特別会計で赤字額がないため比率はありません。
「将来負担比率」は、将来負担がないため比率はありません。

特別会計

安定的な運営を継続

特別会計は一般会計と区分し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。令和5年度はすべての特別会計で、安定的な運営をし、黒字決算となりました。

(単位：万円)

特別会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	14億4,049	14億1,404	2,645
介護保険事業	16億9,372	16億3,559	5,813
後期高齢者医療事業	1億8,538	1億8,191	347
上水道事業(収益的)	1億6,798	1億5,700	1,098
上水道事業(資本的)	1億717	1億7,825	▲7,108

※上水道事業(資本的)の差引額の▲(マイナス)は、留保資金などで補填するため赤字ではありません。



▲人権教育についての講演を聞く教職員たち

人権問題の解決に向けて 令和6年度上益城郡学校人権教育研究会

8月22日（木）、甲佐町生涯学習センター・ホールを主会場として、令和6年度上益城郡学校人権教育研究会が開催されました。同研究会は、同和問題などの人権問題の解決に向けて、教職員の基本的認識の確立と人権教育の充実、発展を目的としており、上益城郡内の教職員は、講演や分科会を通して人権教育の重要性についての理解を深めました。



▲沿線市町村の代表としてアピールを行う甲斐町長

九州中央自動車道の早期全線開通を要望 九州中央自動車道建設促進地方大会

8月20日（火）山都町総合体育館パスレルで九州中央自動車道建設促進地方大会が開催され、熊本県、宮崎県の知事、沿線市町村の首長や住民ら約450人が参加しました。同大会では、甲斐町長が沿線市町村の代表として沿線アピールを行い、地域産業の発展や観光振興における同路線の早期全線開通の重要性を訴え、沿線市町村のさらなる連携強化を確認しました。



▲志水副社長（左）に感謝状を手渡す甲斐町長

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

9月4日（水）町本庁舎で、本町へ寄附いただいた株式会社三浜測量設計社（熊本市・志水共一代表取締役）に感謝状が贈られました。今回、同社からの寄附は昨年度に続き2回目。寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。



▲公緑川河川整備計画（変更原案）の説明を聴く参加者ら

人と川が共生する未来に向けて 緑川水系河川整備計画（変更原案）公聴会

8月23日（金）甲佐町生涯学習センター・ホールで、国交省と熊本県より、緑川の川づくりのための計画「緑川河川整備計画（変更原案）」についての公聴会が開催されました。変更計画では、気候変動による影響を踏まえることと、流域に関わるあらゆる関係者が協働して水害を軽減させる「流域治水」への転換を図り、河川整備をより一層推進していきます。



▲各小学校の代表者によるリレーで競う児童たち

自分の記録に挑戦

第42回甲佐町学童陸上記録会

9月18日（水）甲佐小学校で第42回甲佐町学童陸上記録会が開催されました。同記録会は町内の児童の競技力向上を目指し、自己の記録に挑戦し、友達の技術を参考にする機会および児童間の交流の機会とする目的で町教育委員会が主催。小学校5・6年生が100㍓、800㍓、4×100㍓リレーに出場し、自分の記録に挑戦しました。

水陸二刀流に挑戦

第2回熊本甲佐アクアスロン大会

8月25日（日）熊本甲佐総合運動公園で第2回熊本甲佐アクアスロン大会が開催されました。

アクアスロンとは、トライアスロンからバイク（自転車）を除いたものであり、スイムとランを続けて行い、その合計タイムを競う複合競技。熊本甲佐アクアスロン大会実行委員会が川に親しむ機会を作ることを目的に主催。

同大会は、小学1～2年生、3～4年生、5～6年生、中学生、高校生以上の部までの5つの部門に分かれており、県内外から183人が競技に参加しました。開会式の後にはくまモンが応援に駆け付け、出場する選手たちと一緒に体操を行うなど、会場を盛り上げました。

晴天に恵まれ強い日差しが降り注ぐなか、競技がスタート。選手たちは観客やスタッフからの声援を受けながら、ライバル達との熱いレースを繰り広げ、自身の限界に挑戦しました。



▲ドライバーに交通安全のチラシを配布する交通指導員

交通事故を防ぐために

秋の全国交通安全運動

9月21日（土）から9月30日（月）までの10日間、秋の全国交通安全運動が行われました。同運動は、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施。本町では、車を運転するドライバーへ交通指導員らが事故防止の呼びかけを行ったり、町内各地の交差点で、登校する児童が安全に通学路を通行できるよう交通整理や声掛けを実施しました。

▼勢いよくスタートして緑川をスイムする選手たち



▲ゴールを目指して走る選手たち



▲スイムを終え、ランコースにむかう選手たち



健康だより

介護予防のカギについて

●甲佐町の要介護（要支援）認定者数、認定率の推移

町の要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率のピークは平成28年で、その後低下していたにもかかわらず、現在は上昇を続けています。団塊の世代が後期高齢者を迎える来年以降、さらに上昇が危惧されます。

●要介護（要支援）認定者の有病状況

町の要介護（要支援）認定者の有病状況を調べると、県や同規模市町村、国と比較し、心臓病、筋・骨疾患、精神（主に認知症）がある人が多いです。そして、ほとんどの人が複数のこれらの疾患を併せ持っていました。

心臓は心筋という筋肉でできています。よって、全身の筋・骨疾患も同様に悪化しているということがわかります。また、認知症は血管の病気です。心臓と同様に脳血管も悪化しているということがわかります。

●一人当たり社会保障費（年間）

町の令和3年度データによると、一人当たりの国保医療費は約47万円、後期医療費は約105万円で、いずれも全国平均よりも高い状況です。この額に一人当たりの介護給付費約36万をプラスして、年間使っているという状況です。

●介護予防のカギ

現在、町では要介護（要支援）認定申請をしてその結果が判定され、介護保険サービスに繋がる期間はおおよそ1か月程度となっていますが、徐々にその期間も1か月半～2か月と伸びてきている状況です。他の市町村では

4か月かかるところもあり、サービスをすぐに受けることが出来ないという問題がすでに起こっています。

町においても、人口は減少しているが、要介護（要支援）認定者は増加しているということは、介護を受けたくても、支えてくれる人が減っているという状況です。

このような状況の中、住民の方が医療や介護が必要な状態になっても可能な限り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることが出来るように、町では様々な施策を展開しているところです。

その一環として「介護予防教室（地域の集い）」が、現在38行政区において立ち上がっています。この「地域の集い」は、年齢や心身の状況によって参加を隔てることなく、誰でも参加できる地域の自主的な活動です。「地域の集い」では、血圧測定や科学的根拠に基づいて考案された体操などを実施しています。

介護保険サービスだけに頼らず、住民の方が主体的に介護予防活動を継続していくことが、大切な社会参加＝介護予防のカギとなります。

今年度、町地域包括支援センターでは「地域の集い」参加者の方の血圧や血液データ等を把握し、必要時支援を実施しています。気軽に介護予防や介護の相談が出来る場ですので、ぜひご利用ください。

●お問い合わせ先

町福祉課

☎096-234-1114

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

今こそ、たくましい胸板を手に入れよう！

今回は、トレーニングマシン「チェストプレス」を紹介します。「チェストプレス」は、胸の筋肉である大胸筋をバランスよく鍛えるだけでなく、二の腕の筋肉である上腕

上がり、太りにくい体質をつくることができます。また、たくましい胸板は、自信へとつながり、健康的な体づくりにも貢献します。「チェストプレス」を利用し、より健康で力強い自分を目指しましょう！

●大胸筋を鍛える効果

- ・分厚くたくましい胸板が手に入る
- ・猫背の改善につながる
- ・代謝が上がり、ダイエットになる
- ・肩こりの改善・予防につながる

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

三頭筋や肩の筋肉である三角筋（前部）も鍛えることができます。大胸筋を鍛えることで、基礎代謝が



▲〈チェストプレス〉

甲佐町フィットネスセンターにぜひお越しください

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔 募集中！

未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は
毎月7日まで。
ご応募お待ち
しています▶



■お問い合わせ先
町企画課
☎096-234-1115



かいと
池上 魁人 ちゃん（2歳）

父・忍 さん

母・梓花 さん（西寒野区）

じい、ばーばいつも可愛がって
くれてありがとう！大好きだよ

10月・11月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4 か月児健診

10月17日（木） 午前9時

11月21日（木） 午前9時

+ 7 か月児健診

10月17日（木） 午前10時

11月21日（木） 午前10時

+ ピカピカ 1 歳教室

10月4日（金） 午前9時20分

+ 1 歳 6 か月児健診

11月12日（火） 午後1時

+ ずくずく 2 歳児子育て相談

10月18日（金） 午前9時20分

+ 3 歳児健診

11月12日（火） 午後1時20分

● 10月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター（竜野保育園内） ☎096-234-0305

2日(水)	身体測定（身長・体重）
4日(金)	お散歩
7日(月)	ブロック遊び
9日(水)	園庭遊び
11日(金)	電車ごっこ
16日(水)	風船遊び
18日(金)	おやつ作り（要予約）
21日(月)	どんぐり拾い
23日(水)	砂場遊び
25日(金)	ハロウィン製作
28日(月)	ハロウィン
30日(水)	折り紙遊び

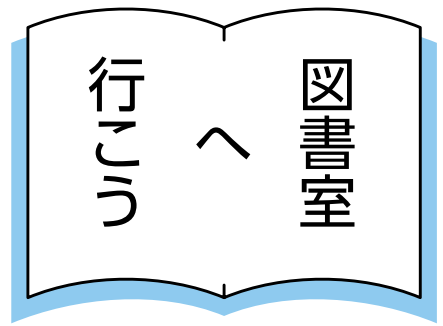
育児相談（電話・面接） 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 休日当番医

月 日	当番医	電話番号
10月6日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
10月13日	小 屋 迫 医 院	096-234-0165
10月20日	荒 瀬 病 院	096-234-1161
10月27日	谷 田 病 院	096-234-1248

● 日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



「休館日の図書館」を楽しみました！

8月20日（火）、夏休み特別企画「休館日の図書館へようこそ」を開催し、

町内外の児童7人が参加しました。児童たちは、図書館職員による絵本の読み聞かせを楽しんだ後、身近な物で作る遊べるおもちゃ作りをしました。トイレットペーパーの芯を使ったけん玉やペットボトルを利用した水鉄砲を作り、生涯学習センターの中庭で水鉄砲の当てゲームをして遊びました。参加した大町区・伊佐翔誠さん（甲佐小一年）は「楽しかった。水鉄砲がおもしろかったです」と話してくれました。

0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。



▲けん玉作りを楽しむ子どもたち

日時

10月10日（木） 午前10時30分～

会場

おはなしのへや（甲佐町生涯学習センター・図書室内）

す。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちと気軽に参加ください。

町生涯学習センター・図書館

☎ 096-234-2447（内線331）

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



新着図書紹介

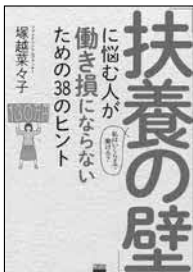
一般書



甲子園ヒストリー

朝日新聞出版

2024年で100周年を迎える阪神甲子園球場の歴史をまるごと詰め込んだ一冊。「高校野球」春・夏や「阪神タイガース」、アメフト「甲子園ボウル」などの全年記録を紹介。100年の歴史の秘蔵写真、貴重な各種データも掲載しています。



「扶養の壁」に悩む人が働き損にならないための38のヒント 塚越 菜々子 著／東京ニュース通信社

103万円、130万円の壁問題とは？扶養の壁を超えるメリット・デメリットとは？女性ファイナンシャルプランナーが、「扶養の困った」を解決。2024年10月から変わる「社会保険の適用拡大」もわかりやすく解説しています。



地球の歩き方 D13 台南・高雄

地球の歩き方編集室 編／地球の歩き方

南台湾の主要都市、台南・高雄や、屏東＆南台湾の町の見どころ、グルメ、ショッピングなどの情報を満載したガイドブック。夜市やパワースポットを特集するほか、旅の準備や最新交通事情、お得に楽しむコツも紹介しています。

児童書



働く細胞6 おなかのなかで乳酸菌が大活躍

清水茜 原作 牧村久美 作／講談社

体内細胞をキャラ化したコミック「はたらく細胞」を絵本にした人気シリーズ最新刊！散歩中、乳酸菌の赤ちゃんたちを見つけた一般細胞は、赤ちゃんたちを仲間のもとへ帰そうと消化器官へ向かい…。体のことを楽しく学べます。



スパイ暗号クラブ3おとなりは、ゾンビのスパイ！？

ペニー・ワーナー 著／KADOKAWA

体験型謎解きミステリー「暗号クラブ」の続編シリーズ第3巻。コーディの家の向かいに、ロシア語のような暗号をやりとりする怪しげな一家が引っ越してくる。おまけに、そこの一人息子はゾンビ！？…謎解きが楽しい一冊です。



10分でイベントスイーツ 秋

木村 遥 著／理論社

焼きりんごのクランブル、秋のドリンク、ハロウィンラスク…。人気フードスタイルが、初めてでもカンタンにかわいく作れる秋のスイーツレシピを紹介しします。季節のイベントに合わせたメニューやスタイリングのコツも掲載。

公民館

だより

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447 (内線321)

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ

■史跡鞠智城跡・史跡陣ノ内城跡コラボパネル展

史跡鞠智城跡の歴史や歴史公園鞠智城内の自然を紹介するパネルや甲冑のレプリカを展示。併せて本町の史跡陣ノ内城跡を紹介するパネルも展示します。

●期間 10月7日(月)～28日(月)

●共催 歴史公園鞠智城・温故創生館、甲佐町教育委員会

令和6年度甲佐町公民館主催講座 「ステップアップ講座」受講生を募集!



▲布で作った花のブローチ

●10月24日(木) つまみ細工で作る「花のブローチ」

今年度初回のステップアップ講座は、初心者向けのつまみ細工講座です。

布を折ったりつまんだりして「花のブローチ」を作ります。

日時：10月24日(木) 午前10時

場所：町生涯学習センター研修室

講師：藤田沙織さん(芝原区)、藤本えい子さん(芝原区)

材料費：1,500円(当日講師に支払い)

持参品：木工用速乾ボンド、ピンセット、小さめのハサミ

定員：10名(定員になり次第受付締め切り)

申込：10月7日(月) 午前9時以降に、町教育委員会に電話でお申し込みください。

人権 心豊かに暮らすために

子どもへの関わり方などを見つめ直し学ぶ

令和6年度甲佐町就学前人権教育 部会第1回研修会を開催

8月24日(土) 甲佐町生涯学習センター輝ホールにて、「令和6年度甲佐町就学前人権教育部会第1回研修会」が開催され、町内保育園(所)職員など44人が参加しました。

研修会の第1部では、若草保育園よりレポート報告があり、同園における子どもたちの人権に対する様々な支援や取り組みが紹介されました。その後のグループ討議では、保育園(所)や小学校、行政などそれぞれの立場で、レポートの内容を深く掘り下げた様々な意見が交わされました。

第2部では、人権啓発DVD『家庭の中の人権 生まれ来る子へ』を視聴しました。この作品は家庭の中の人権に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して身の回りにおける人権問題をクローズアップしています。家庭の中で人権の尊さについて語り合い、伝えていくことは、全ての「いのち」を大切にするということでもあります。気づくこと、

行動することの大切さを描いています。

参加者からは、「家庭環境や保護者の人権への理解の大切さが改めて大切だと感じた」「身近な生活の中に差別や偏見があること、それに気づく目や心があるかどうか、行動に移せるかどうかが大事と思いました」などの意見がありました。

本研修は、甲佐町の人権教育推進のための良い機会となりました。

●お問い合わせ先

町社会教育課
☎096-234-2447



▲グループ討議で意見交換を行う参加者

甲佐のまちづくり



▲福井所長から登録証を手交された甲斐町長（写真中央）、古田代表区長（写真左）

遊具を備えた公園整備で 人々が集う憩いの場へ

■緑川を活用したまちづくり

9月9日（月）町役場で開催された「甲佐地区かわまちづくり計画」登録証手交式で、国土

交通省熊本河川国道事務所の福井貴規所長から甲斐高士町長へ登録証が手交されました。

「かわまちづくり」とは、観光などの活性化につながる景観・歴史・文化などの河川が有する地域の魅力である「資源」や地域の創意としての「知恵」を生かし、地方公共団体や地元住民などとの連携の

下で立案された計画をもとに、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す取り組みです。

■かわまちづくり変更登録

今回、当初の計画から変更登録がなされた「甲佐地区かわまちづくり計画」では、定住人口だけでなく交流人口・関係人口の増加や、町の多様な地域資源や自然環境の積極的な活用を促進し、幅広い世代でにぎわう空間を創出するための取り組みが盛り込まれています。

今後はグリーンパル甲佐下流側に、子どもたちがのびのび遊べる遊具を備えた公園や、町民の方たちが世代を越えてふれあえるあずまやを備えた憩いの場の整備、民間事業者と連携したイベント開催の場などの整備を行う予定です。

今年度は、地元の関係者を交えた会議を開催し、いただいた意見を踏まえながら、魅力的な憩いの場・交流の場の実現を目指します。

魅力発信！甲佐高校通信 vol. 19

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

高校生活への関心を高める 令和6年度オープンスクール

■甲佐高校オープンスクールを開催
7月25日（木）甲佐高校で令和6年度オープンスクールを開催しました。

学などを通して、高校生活への興味と関心を高めました。

■オープンスクールで感じたこと

同校はオープンスクール参加者にアンケートを実施。そのなかの感想を一部ご紹介します。

生徒からは「先輩たちが明るく丁寧で優しかった」、「ビジネス情報や福祉系の専門的な授業を知ることができてよかった」などの感想がありました。保護者からは「先生と生徒の距離が近く仲が良く、一人一人に伝える工夫がされている」などの感想がありました。



▲参加者たちに学校の魅力を紹介する甲佐高校の生徒（上）と福祉教養の学習を体験する参加者（下）



甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です▶

R6.10 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
9/29	9/30 納期限 (町税務課)	1 行政区配達 (町総務課)	2	3 消費生活相談 (町福祉課)	4 ピカピカ1歳教室 (町健康推進課)	5 運動会 (町内小学校)
6 甲佐蚤の市	7 法律・人権・行政相談 (町福祉課)	8	9 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	10 消費生活相談 (町福祉課)	11	12
13	14	15 行政区配達 (町総務課)	16 認知症についての 相談会 (町福祉課)	17 消費生活相談 (町福祉課) 4ヶ月・7ヶ月児健診 (町健康推進課)	18 すくすく2歳児 子育て相談 (町健康推進課)	19
20	21 心配ごと相談 (町福祉課)	22	23 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	24 消費生活相談 (町福祉課)	25 ナイトハイク (町社会教育課)	26 役場庁舎停電検査 (休日窓口の一部 業務休止、図 書室はお休み)
27	28 口座振替日 (町税務課)	29	30	31 消費生活相談 (町福祉課) 納期限 夜間窓口 (町税務課)	11/1 行政区配達 (町総務課)	11/2

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

ジェネリック医薬品を利用して 医療費を節約しましょう

■ジェネリック医薬品とは

新薬のことを「先発医薬品」と呼びますが、ジェネリック医薬品は新薬の特許が切れた後に販売される医薬品であるため「後発医薬品」と呼びます。後から販売されるようになって、新薬と同じ有効成分・用法用量で、同等の効果を持つようにつくられています。

■ジェネリック医薬品が安い理由

新薬を開発するには莫大な費用がかかりますが、その新薬は、20～25年の特許期間、開発メーカーが独占的に製造することができます。

しかし、この特許期間が過ぎるとほかのメーカーも同じ成分の薬を製造することができず。開発の費用がかからない分、ジェネリック医薬品の価格は新薬の2～7割ほどのものが多いとなっています。

■ジェネリック医薬品の推奨理由

高齢化が進み今後も医療費が伸びていくことが予想されており、皆さんの医療費の負担も増えていくことになり

ます。

ジェネリック医薬品を使うことで自身自身の費用負担が減ると同時に国民健康保険財政への負担も減らすことができます。保険で負担する医療費を抑えることは、それに必要な国民健康保険税はもちろん国、県、町の税金の負担を抑えることにつながります。

■どうすればジェネリック医薬品を利用できるか

ジェネリック医薬品の処方を希望する場合は、医師の処方せんが必要です。まずはかかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。

国民健康保険被保険者証と一緒に「ジェネリック医薬品希望カード」を配布しています。自分から言い出しにくいときなどにぜひ活用ください。

詳細は、日本ジェネリック製薬協会のホームページをご覧ください▼



【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎ 096-234-1113

(内線1008)

盛土等の行為には 許可・届出が必要となります

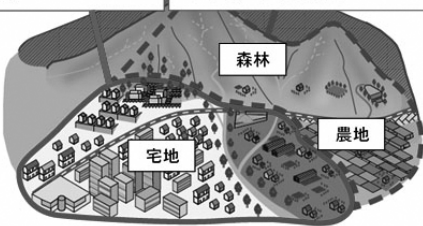
令和3年7月に静岡県熱海市で大雨に伴う盛土の崩落により甚大な人的物的被害が発生したことを踏まえて、土地の用途（宅地、森林、農地等）にかかわらず、危険な盛土等を全国一律の基準で規制する「盛土規制法」が制定されました。なお、許可、届出の手続きは令和7年度からを予定しています。

■盛土規制法のポイント

①「宅地造成等工事規制区域」および「特定盛土等規制区域」の2種類の規制区域を指定します。

宅地造成等工事規制区域
市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼす区域を指定

特定盛土等規制区域
市街地や集落などから離れているものの、地形等の条件から、盛土等が行われれば、人家等に危害を及ぼす区域等を指定

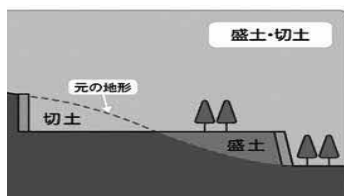


引用元：国交省パンフレット

②一定規模以上の盛土・切土や、一時的な土石の堆積が対象となります。
例えば：

- ・農地に盛土をして宅地にする
- ・盛土・切土をして、山に太陽光パネルを設置する
- ・土捨て場をつくる

- ・農地を土砂の一時的な保管場所として貸し出し、土砂を置くなどの行為が対象となります。



③許可を受けるためには法定の安全基準を満たす必要があります。
④規制区域内では、土地所有者などが常に安全な状態を維持する必要があります。

【お問い合わせ先】

熊本県建築課

☎ 096-333-2542



収入などが一定基準額以下の 年金受給者を支援します

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されているものです。

■支援給付金の受給資格対象となる要件

受給の対象となるには、次の要件をすべて満たしている必要があります。ただし、いずれの場合も障害年金などの非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。

- 老齢基礎年金を受給している人
- 65歳以上であること
- 同一世帯の全員が町民税非課税であること
- 前年の年金収入額とその他の所得額の合計が87万8900円以下であること

●障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

前年の所得額が472万1000円以下であること

※給付額は扶養親族などの数に応じて増額されます。

■請求手続きについて

- 新たに年金生活者支援給付金を受給できる人

受給対象となる人には、日本年金機構から請求可能な旨のお知らせが送付されます。同封のハガキ（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し、提出してください。

- これまで年金生活者支援給付金を受給していた人

日本年金機構が引き続き支給要件に該当しているか確認し、支給することとなっています。

支給金額が変更となる人には「年金生活者支援給付金支給金額改定通知書」が、不該当となる人には「年金生活者支援給付金不該当通知書」がそれぞれ送付されています。不該当の人で住民異動などにより受給要件に該当する場合は、再度請求ができます。

【お問い合わせ先】

熊本東年金事務所

☎ 096・367・2503

町住民生活課

☎ 096・234・1113

(内線103)

第三者の行為によって傷害を受けたら届け出を

交通事故や飼い犬にかまれるなど第三者の行為によって病気や負傷をすることを「第三者行為」といいます。国民健康保険被保険者や後期高齢者医療保険被保険者が第三者行為によって傷害を受けた場合、被害者の過失割合部分を除き、医療費は加害者が負担することになっています。

第三者行為による医療費は、国民健康保険および後期高齢者医療保険（保険者）が一時立て替えて支払います。そのあと町に届け出をすると、立て替え分を保険者が加害者に代理請求します。

届け出の前に加害者と示談を結ぶとその内容が優先し、国民健康保険および後期高齢者医療保険での保険診療扱いをすることができなくなる場合があります。示談を結ぶ前に、必ず町住民生活課保険係へ届け出てください。

●第三者の行為の例

交通事故やけんかによる傷害、飼い犬噛みつきによる傷害、建設現場などでの落下物による傷害

●交通事故にあった場合は

交通事故に遭ったら、すみやかに警察に届け「交通事故証明書」を申請しましょう。

●届け出に必要なもの

被保険者証、第三者行為による被害届、交通事故証明書、事故発生状況報告書、念書、誓約書、印かん（町住民生活課にお問い合わせください）

【お問い合わせ先】

町住民生活課 ☎ 096 - 234 - 1113（内線107）

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は
各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

10月は里親月間です

里親制度とは、親の病気や虐待など、さまざまな理由により家族と生活ができない子どもを、自分の家庭に迎え入れ、温かな愛情をもって養育する制度です。大変なこともあるかもしれませんが、たくさんの方の支援機関が里親家庭をサポートします。まずは、お気軽にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

慈愛園乳児ホーム養育家庭支援センターきらきら

☎ 096・383・8100

住民税非課税世帯等に対する給付金について

エネルギー・食料品価格等の物価

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111（代表）
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
（町生涯学習センター）
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
（（社）甲佐町社会福祉協議会）
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111（代表）
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111（代表）

高騰による負担増を踏まえ、令和6年度に新たに住民税非課税または住民税均等割のみ課税となる世帯に対して、1世帯あたり10万円の給付を実施します。また、上記に該当する子育て世帯に、世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円を支給します。

※令和5年度甲佐町電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金、住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰対策重点支援給付金、または他の市町村で同様の低所得者世帯向けの給付金受給対象となった世帯は対象外です。

▼申請手続きについて

①「支給のお知らせ」が届いた世帯
手続きの必要はありません。

②「支給要件確認書」が届いた世帯
必要事項の記入および必要書類を添付して同封の返信用封筒で返送してください。

③令和6年1月2日以降に甲佐町に転入された人がいる世帯で、住民税の課税状況が確認できない世帯申請が必要です。転入前の自治体で取得した令和6年度の課税証明書を添付してください。

▼返送・申請期限

令和6年10月31日（木）必着

※詳細は、町公式ウェブサイトをご覧ください。



▼お問い合わせ先

町福祉課

☎ 096・234・1114

行政相談員に相談しませんか

9月から10月は、行政相談制度の普及・促進のための行政相談月間です。同制度は、行政評価事務所や行

政相談委員が公正・中立の立場から行政への意見や要望などを受け付け、解決の促進や行政運営の改善に活かします。

町では特設行政相談所を開設し、行政に対するご意見などを受け付けます。相談は無料で秘密は固く守られます。

●町特設相談所

総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員（藤本玉留さん・仁田子区）が対面にて相談を受け付けます。

▼日時

10月16日（水）午前9時～正午

▼場所

老人いこいの家 会議室
（甲佐町大字岩下24番地）

▼お問い合わせ先

総務省熊本行政評価事務所
行政相談課

☎ 096・324・1662

職場のトラブル解決に「あっせん」をご利用ください

熊本県労働委員会は、解雇や労働条件の変更など、労働者と事業主とのトラブルについて、自主的な解決が難しい場合に、3名のあっせん員が話し合いによる解決をお手伝いする「あっせん」を行っています。手続きは簡単で、費用は無料です。労働者の方は正社員であるか否かにかかわらず、また、事業主の方も利用できる制度です。

「話し合いが進まない」「早く解決したい」そんな悩みをお持ちの労働者・事業主の方は、ぜひお気軽にご相談ください。

▼お問い合わせ先

県労働委員会事務局

☎ 096・333・2753

「県立高等学校あり方検討会」意見交換会の参加者を募集

県立高等学校あり方検討会（事務局熊本県教育委員会）では、熊本県立高等学校のあり方について話し合う「意見交換会」の参加者を募集します。詳しくは、熊本県高校教育課にお問い合わせください。

▼募集期限

11月22日（金）午後5時

▼内容

- ①県立高校の現状説明
- ②意見交換会

今後の参考にするため、規模や配置の考え方、定員割れ対策、通学区域の考え方等に関して、地域の実情や地域の方々のご意見を伺います。

▼開催日時

11月26日（火）午後6時から

▼会場

町生涯学習センター「輝」ホール

▼その他

検討会には、一般の希望者以外に地元小中学校、町役場、甲佐高校の関係者も参加されます。

▼申し込み・お問い合わせ先

熊本県高校教育課 高校魅力化推進室

☎ 096・333・2684

ぼうさい国体2024 in 熊本の開催について

国などが主催する全国最大級の防災イベント「ぼうさい国体」が熊本で開催されます。今年で9回目となる本大会は九州初開催で、多くの団体が出展し、防災に関するさまざまな講演、ワークショップ、展示などを行います。詳しくは、熊本県危機管理防災課にお問い合わせください。

▼日時

10月19日（土）、10月20日（日）

▼会場

熊本城ホール、熊本市国際交流会館、花畑広場

▼お問い合わせ先

熊本県危機管理防災課

☎ 096・333・2811

第84回県科学展開催のお知らせについて

県では、研究物を展示することで児童生徒や教職員の科学に関する興味、関心を喚起して児童生徒の科学する心を育成するために、第84回県科学展を開催します。県内の児童生徒や教職員が夏休みの自由研究などで取り組んだ科学研究物の中から、厳選された作品（昨年度は126点）が展示されます。科学実験の体験イベントも実施予定で入場料は無料です。詳しくは、熊本県立教育センターにお問い合わせください。

▼展示日

11月2日（土）～5日（火）

午前9時～午後5時

▼展示会場

東海大学熊本キャンパス3号館5階

▼お問い合わせ先

熊本県立教育センター

☎ 0968・44・6611

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	8月	年累計
人身事故	1	5
物損事故	25	127
盗難など	1	7

7月31日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	3	0
原野	12	+2
その他	14	+2
合計件数	29	+4

9月15日現在

tax

町税などの滞納処分（8月分）

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	2件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	398,926円

お知らせ

令和7年度新規就農支援
研修生を募集します

農業大学校では、農業担い手の育成のため、県内で就農を目指す社会人を対象に、就農に必要な知識や栽培技術などを基礎から学ぶ新規就農支援研修を実施しています。出願方法などの詳細は、熊本県ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

熊本県立農業大学校研修部

☎ 096・282・1963



スマートフォンでハザード
マップの情報が聴けます

8月1日から、音声コード読み上げアプリ「ユニボイスブラインド」を使って、スマートフォンでハザードマップの情報を聴くことができます。利用料は無料です。視覚障がいのある人や高齢の人などの災害リスクの確認に御活用ください。

お問い合わせ先

県危機管理防災課

☎ 096・333・2811

農業の空容器は
適正に処理しましょう

農産物を生産・出荷される人が使用した農業空容器は、野焼きや不法投棄が法律で禁止されています。これら空容器の処分については、排出者である農業者が適切に処理するか、専門の廃棄物処理業者に処分を委託することが法律で義務付けられています。また、農業空容器の処分にあたっては、容器内に残った農業も適切に処分する必要があります。詳細は、購入店または県農業技術課にお尋ねください。

お問い合わせ先

県農業技術課

☎ 096・333・2381

開催

できることから始めよう、
みんなで食品ロス削減！

10月は「食品ロス削減月間」です。熊本県では、日常生活ですぐ取り組める4つの行動を食品ロス削減アクション『四つ葉のクローバー運動』として推進しています。

- ・買い物時の「てまえどり」
- ・外食時の「食べきり運動」
- ・事業者参加の「フードドライブ」

秋の行楽シーズン到来！

MISATO Town・KOSA Town

美里町・甲佐町

デジタルスタンプラリー
キャンペーン2024

DIGITAL STAMP RALLY

開催期間

2024.10.1 ~ 2025.1.12

参加方法

- ① まずは下のQRコードをスマートフォンで読み込んでみよう！
- ② 簡単なアンケートに回答してスタンプラリースタート！
- ③ 美里町と甲佐町の観光スポットを訪れてスタンプをゲットしよう！
- ④ 集めたスタンプ数に応じて賞品に応募し豪華賞品を手に入れよう！



お手持ちのスマートフォン
やタブレットで QR コード
を読み込んでください

お問合せ

株式会社美里まちづくり公社
TEL：0964-27-9850
主催：美里町・甲佐町



スタンプ14か所

周遊コンプリート賞

道の駅美里 佐俣の湯 ロッジ または
NIPPONIA 甲佐疎水の郷

宿泊券 (抽選にて2名様)

スタンプ8か所
\$5,000

周遊Wサンキュー賞

道の駅美里 佐俣の湯 または
甲佐町直売所くじ館で使える

5,000円クーポン券
(抽選にて8名様)

・消費者意識を活かす「食ロスチェック」
※詳しくは、熊本県ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

県消費生活課

☎096-3333-2309



甲種防火管理者資格
取得講習会を開催

上益城消防組合では、甲種防火管理者取得講習会を次の日程で開催します。

詳細は、上益城消防組合消防本部予防指導課にお尋ねください。

▼実施日

- ・11月21日（木）午前9時～午後5時
- ・11月22日（金）午前9時～正午

▼受講場所

上益城消防組合本部3階多目的

ホール

▼定員

先着35名

▼受講料

4000円（テキスト代を含む）

▼お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部予防指導課

☎096-282-1963

くらし安全

10月11日（金）～20日（日）
全国地域安全運動

10月11日（金）は、「安全安心なまちづくりの日」です。「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに全国一斉の地域安全運動が実施されます。

この運動は、地域住民、行政、各種団体、警察が連携して犯罪のない安全で安心して暮らすことのできる街をつくるという運動です。

御船警察署管内では、日頃から多くのボランティアが見守りなどの活動をされています。この機会に、家族や地域で防犯対策について考え、安全安心のまちをつくりましょう。

▼次の対策を行いましょう

- ・見通しの悪い場所や夜暗い場所など、地域の危険な場所を確認しましょう

- ・もしもの時に備えて、ランドセルやかばんなどに防犯ブザーを付けましょう

- ・不審な電話やメールは、家族や警察に相談しましょう

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096-282-1110

令和6年度（秋季）狂犬病予防集合注射について

犬を飼っている人は、毎年1回、飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせることが法律で義務付けられています。

本町で飼い主登録をされている人の中で、令和6年度の狂犬病予防注射を受けられていない方には問診票を個別に郵送していますので、ご記入のうえ、問診票を会場へお持ちください。また、登録が済んでいない人は、町環境衛生課（町水道管理センター内）まで申請に来られるか、集合注射当日に会場で登録を済ませ、鑑札（登録番号が記載されている札）の交付を受けてから接種させてください。

集合注射が難しい場合は、かかりつけの動物病院で狂犬病予防注射を受けてください。動物病院で狂犬病予防注射を受けたら、町環境衛生課（町水道管理センター内）にて注射済票（手数料500円）の交付を受けてください。

●対象

生後91日以上を経過している犬

●料金

- ・予防接種料3300円（注射料2800円＋注射済票交付手数料500円）
- ・犬の登録3000円（すでに登録がお済みの人は、再度の登録は必要ありません）

※おつりが生じないようにご準備をお願いします。

集団注射の日程は町公式ウェブサイトをご覧ください▶



【お問い合わせ先】

町環境衛生課（町水道管理センター内）

☎096-234-1169

literary work

うたごよみ ～神無月～

〔短歌〕

塚原曉益 選

雨降りて稲はぐんぐん伸びてゆく
穂も出揃いて収穫を待つ

緒方 明美

猛暑日の続く夏の夜虫たちは

一足先に秋を告げ鳴く

池田キヨ子

信号機日々止まりなく作動する

道渡る人見守るように

内田乃武子

カーテンの隙間に見える満月の

一際太く冴えて輝く

赤星 延子

此処までと処暑過ぎれど秋遠く

異常な日々35度超える

吉永由紀子

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



〔肥後狂句〕

北川直美 選

老人会

熊本弁の宝庫です

広田みどり

老人会

先ず髪染めて服選び

下山 千恵

老人会

幼馴染の顔ばかり

志垣 光

老人会

花と野菜は任せとけ

平井やよい

老人会

生前整理盛り上がり

光永 六

老人会

イケメンはいっちゃん居らん

井元あざみ

老人会

女子会ですとお洒落して

日高 美里

老人会

児童数より多くなり

上田 梅清

老人会

おやつの数で揉めよらす

北川 直美

ひとの動き

8月11日(日)～9月10日(火)届出

お誕生

住 所	氏 名	性別	保護者
芝 原	城澤 真凛 ^{まりん}	女	太路馬
下横田	小島 陸仁 ^{りくと}	男	秀 平
ほか1人			

ご結婚

	住 所	氏 名
夫	西寒野	寺本 優己
妻	熊本市	井本 眞子
ほか4組		

お悔やみ

住 所	氏 名	年齢	世帯主
西寒野	杉本 昭子	96	昭子
西 原	田上 浩輝	61	浩輝
上早川	岩吉 文子	83	文子
上早川	藤本 郁子	85	郁子
田 口	大島 典子	96	典子
南三箇	松本マサエ	102	マサエ
東寒野	山下 正	91	廣幸
早 川	井芹 カツ	97	カツ
早 川	島田 司郎	87	邦子
西寒野	福田フサエ	104	和義
仁田子	藤本 清行	83	久人
ほか3人			

Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう！

秋だからキノコの常備菜

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）



【材料】

キノコ類……………300g^{グラム}
(シイタケ・シメジ・キクラゲなど)
ショウガ……………親指大2個
濃口醤油……………大さじ3.5
赤酒……………大さじ3.5
酒……………大さじ1

【作り方】

- ①シイタケは3～4^{センチ}幅に切りそろえましょう。味を均一にするためです。
- ②シメジは石づきをとり、1本1本にします。
- ③キクラゲとショウガは太めの千切りにします。
- ④鍋に調味料を入れ少し煮立て中火にします。そこへ①②③を加え箸で混ぜながら煮ます。しばらくするとキノコから水がでてきますが、汁気が無くなるまで炒り煮にします。焦げないように気を付けて仕上げます。

ふるさと甲佐

応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・古田 夏海様	群馬県
・引地 和昭様	大阪府
・塚本 芳啓様	静岡県
・西篠 慎吾様	東京都
・西條 拓磨様	神奈川県
・清水 康主様	千葉県
・鄭 石煥様	神奈川県
ほか多数	

■お問い合わせ

町地域振興課
☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック！▶



ご存じですか？

秋といえばやっぱりキノコですね。今は栽培されているので一年中お店に並んでいますが、旬は9～11月です。食物繊維がたっぷりのキノコ類は100g 食べてもたったの20kcal です。でも栄養効果はとても優れているし、キノコの種類によって効能効果が違っていてご存じですか？例えば「シイタケ」はガンの予防や老化防止、「エリンギ」は便秘やむくみに効果があるので、ダイエットしたい人にはうれしいキノコです。これから先の鍋物には「エノキ」です。疲労回復に最適です。今年の秋はキノコを上手に利用してみませんか。

稲穂が秋風に揺れ、彼岸花が咲く季節になりました。日中はまだまだ暑い日もありますが、朝夕は涼しくなり、秋の行楽シーズンの到来を感じます。

9月10日（火）に開催された熊日金婚夫婦表彰では、金婚を迎えられたご夫婦が32組いらっしゃいました。今回、金婚式のご夫婦が結婚されたのは50年前の昭和49年ということで、その年を振り返ってみると、佐藤栄作前首相がノーベル平和賞を受賞した年であり、巨人の長嶋茂雄選手が現役引退された年です。

50年という長い年月とともに歩んでこられたご夫婦のみなさま、まことにめでとーうございます！

(ゆ)

編集後記



佐高 久美さん・良さん
Sataka Kumi・Ryo
(左から)

伊豆野 洋子さん
Izuno Yoko
(右)

佐高さん夫婦が受け継いだ柿の木は約100本。
「剪定がなかなか上手いかない」と試行錯誤しながら、
美味しい柿づくりに日々奮闘している。

苦労を喜びに… 家族でつなぐ柿づくり

たわねに実った柿の木の下
で収穫作業を行っているの
は、佐高さん夫婦。緑川から
吹いてくる風が心地いい甲佐
神社近くにある畑は、妻の久
美さんが両親から受け継いだ

もの。
「じいじは冬でも霜が減多に
降りないので、果物の栽培に
適していると思います」と話
すのは、手伝いに来た久美さ
んの母、伊豆野洋子さん。

柿の栽培は、約30年前に水
道設備業を営みつつ稲作も行
っていた伊豆野さん夫婦が、
老後の楽しみとして始めたも
の。「手入れが楽そうと考え
て柿を選んだのですが、こん
なに手がかるとは…。年中
大変でした」と苦笑いで振り
返る。以来、夫婦二人三脚で、
繁忙期には家族総出で柿を育
ててきた。

苦労話を尋ねると「苗を植
えてから大きくなるまでの間
は草取りが欠かせないが、本
業である水道工事業が忙し
く、人に頼んだところ苗まで
刈り取られてしまい、結局植
え直すことになってしまいま
した」と洋子さん。

現在は、太秋柿のほか、刀
根早生柿、平核無柿といった
渋柿の品種も栽培している。
渋柿にはアルコールを入れた
ビニール袋をひとつずつ掛け
る。そうすると熟成していく
に従い甘くなっていき、黒い
「ゴマ」が入った美味しい柿
になるそうである。袋がけの
作業は、少ない年で6千枚、
多い年には9千枚にも上る。

今年は雨が少なく、実の生育
が遅れるのではないかと心配し
たが、「この場所にはどうや
ら雨が降ったようで助かりま
した」と久美さんは土地の不
思議を口にする。

佐高さん夫婦が本格的に畑
を引き継いだのは、約3年前。
「手伝いはしていましたが、
全部引き受けてみると、これ
ほど大変だとは思いませんで
した」と久美さん。夫婦は、

宇城市の自宅からは毎日畑
に通い、柿の手入れを行って
いる。

実の収穫が終わると、剪定、
摘蕾、摘果、誘引など一年中
手のかかる作業が続く。

「柔道をやっていたので体
を動かすことには慣れている
つもりですが、柿の作業は特
に首にこたえます」という良
さん。定年退職するまでは公
務員だった。「妻の両親が大
切にしてきた土地。自分たち
のペースで楽しみながら大切
に育み、次の世代に引き継い
でいきたいと思っています」と
と静かでありながらも力強く
語る。

「良い柿を作ろうと思えば、
そのぶん手間をかけなければ
なりません。でも、知人に贈
れば喜んでもらえますし、収
穫はやはりうれしいです」と
洋子さんは言う。

洋子さんと共に柿の苗を植
えた夫、弘見さんは昨秋に
90歳で亡くなった。けれど、
家族による柿栽培は続いてい
く。渋い柿が甘く変わるよう、
苦労が喜びに変わるようお願い
ながら。